

study

relax

career

reading

図書館、どう使う？

図書館長
コラム

図書館は大学の「顔」

図書館長 平野浩

図書館長になって1年、最近よく思うのは、図書館は大学の「顔」だということです。どの大学でも図書館を覗くと、その大学にどのような学部や学科があるのか、どのような教育や研究がなされているのか、そして何よりも、その大学に通う学生たちがどのようなスタイルや意識を持って、毎日の生活を送っているのかが見えてくるように思います。皆さんの多くにとって、図書館は「(あまり楽しくない)試験勉強をする場所」なのではないでしょうか。本学の統計では、1年のうちで館内の利用者が最も多いのは7月と1月、そう、定期試験の時期です。もちろん、試験勉強の場として図書館を利用していただくのは大いに結構なのですが、それだけで終わってしまっただけではあまり楽しくありません。昔とは違い、大学の図書館も1人で静かに読書や勉強をするだけの場ではなく、グループでディスカッションやプレゼンテーションを行う「アクティブ・ラーニング」の場でもあることが求められるようになってきました。そうした場として本学図書館にも「グループラーニング室」が用意されています。「コンピュータ利用閲覧室」もあります。皆さんの利用によって、「顔」がもっとよい表情になればと思っています。

図書館、どう使う？

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます！

無限に広がる図書館の世界。ここではその一部をご紹介します。あなたは図書館、どう使いますか？

スキマ時間がある君には！

「大」 学図書館」といって、学術書等のお堅い本ばかり並んでるところ、というイメージがありませんか？いえいえ、例えば2階雑誌室には、『週刊サッカーダイジェスト』等のスポーツ雑誌、『TokyoWalker』等の情報誌、『Can cam』『Brutus』等のファッション雑誌もあるんです。しかも、書店では最新号しか並んでいませんが、大学図書館ならばバックナンバーも保存されているので、うっかりチェックし忘れた号も読むことができます(注:雑誌により保存期間が異なります)。

また、図書館に入っすぐ正面には、新聞コーナーがあります。日本5大紙をはじめ、外国語の新聞も揃っています。毎朝大学に到着したらまずは図書館に来て、最新のトピックを読み比べてみませんか？

授業の空き時間や友人との待ち合わせ、勉強の合間の一息に、どうぞ雑誌室や新聞コーナーをご利用下さい。



Can Cam 2014年3月号
発行: 小学館
【大学図・2F雑誌 051/1432//P】



TokyoWalker 2014年2月25日号
発行: KADOKAWA
【大学図・2F雑誌 051/1433//P】

マジメな学男、学女には！

高 校と大学での学びは違いますが、ノートの取り方、情報の探し方、レポートの書き方などの学びの基礎を知っていれば、大学の授業にも安心して臨めます。

成績オールAを狙う、そんなあなたにぴったりなのは『大学生のための知的技法入門』(大学図・1F開架 377.9A/Sa85a)、『よくわかる学びの技法』(大学図・1F開架 377.9A/Ta84y)。新入生のうちに学ぶ方法を身につけておけば良い成績も期待できるかも!? この2冊の他に、1階の開架フロア・請求記号『377.9A』の書架には、大学での学びに関する様々な本があるので、自分にぴったりな1冊を探してみてください。

次に、大学院進学も考えている新入生に『博士号のとり方: 学生と指導教官のための実践ハンドブック』(大学図・1F開架 377.5A/P55h)を紹介します(原書のタイトルは“How to get a PhD: a handbook for students and their supervisors”)。外国で出版された本の翻訳なので日本の大学院制度と異なる点もありますが、参考になる部分も多いことでしょう。6年後にやってくるかもしれない博士号の世界をこの本でのぞいてみませんか。



アカデミック・スキルズ
大学生のための知的技法入門
2
佐藤望編著
慶應義塾大学出版会 2012
【大学図・1F開架 377.9A/Sa85a】

大学生のための知的技法入門
佐藤望編著
慶應義塾大学出版会 2012
【大学図・1F開架 377.9A/Sa85a】



博士号のとり方:
学生と指導教官のための
実践ハンドブック
エステル・M・フィリップスほか著
角谷快彦訳
出版サポート大樹舎 2010
【大学図・1F開架 377.5A/P55h】



博士号のとり方
学生と指導教官のための実践ハンドブック
エステル・M・フィリップスほか著
角谷快彦訳
出版サポート大樹舎 2010
【大学図・1F開架 377.5A/P55h】



キャリア
学生のための
キャリアデザイン入門:
生き方・働き方の設計と就活準備
渡辺 峻一伊藤健市
2013
【大学図・1F開架 shikaku/81/2013】



くまモンの秘密:
地方公務員集団が
起こしたサプライズ
熊本県庁チームくまモン著
幻冬舎 2013
【大学図・1F開架 Best/2013】



七胴落とし
神林長平著
早川書房 1983
【大学図・書庫 Hayakawa/JA/167】

キャリアアップ派の貴方には！

読書好きのYOUには！

大 学図書館には、キャリアアップに役立つ資料がたくさん揃っています。

まずは図書館の入館ゲートを左に曲がり、検索パソコン側の低い書棚をみてみましょう。「語学」「資格」「就職」などに関する図書がずらっと並んでいます。例えば、『学生のためのキャリアデザイン入門: 生き方・働き方の設計と就活準備』(大学図・1F開架 shikaku/81/2013)。ワークシート形式で自分のこれまでを振り返り、これからの生き方・働き方が学べるようになっています。他にもこのコーナーには、英検やTOEICなど語学の各種問題集や資格試験対策本もたくさんあります。

また、3階のパソコンルームまで行くと、入り口右脇にPC関連本(ワードやエクセルのガイド)が揃っています。学生時代からPCスキルを身につけて、目指せキャリアアップ!

**学生のための
キャリアデザイン入門:**
生き方・働き方の設計と就活準備
渡辺峻ほか著 中央経済社 2013
【大学図・1F開架 shikaku/81/2013】

読 書館に入って左に見える低書架を目指して進み、カウンター側に回ると、ベストセラーのコーナーがあります。いわゆるベストセラー本はもちろん、話題の本や異色の本など、ちょっとした宝探しができる場所です。例えば『くまモンの秘密: 地方公務員集団が起こしたサプライズ』(大学図・1F開架 Best/2013)、こんな本もあります。このコーナーをいつもチェックしていれば、読書の楽しみに事欠かないんだモン!

また、図書館に入って右前方の奥地へ分け入って行くと、学習に使える文庫(岩波文庫、講談社学術文庫、東洋文庫…)が、左前方の奥地へ分け入って行くと、気軽に楽しめる文庫(新潮文庫、早川文庫、角川文庫…)が、それぞれ各種(図書館なりに)取り揃っています。どうぞ思いっきり読み漁ってください。また、最近SF系の文庫が少しばかり増えました。新進気鋭の作家もよいですが、例えば神林長平『七胴落とし』(大学図・書庫 Hayakawa/JA/167)はいかがですか。できれば先入観のない状態で読んで欲しいので多くは語りません…。



さくまサンを探せ

さくまサン(学習院大学 SakuLIFEのキャラクター)がこの写真のどこかに隠れています。見つけられるかな?



外国語教育
研究センター教授
馬淵昌也先生

わたしの本棚



明治以前の日本文学のマイナー作品や
園芸図鑑をまとめた書棚

本を読む苦しみと愉しみ

わたしは、短い人生、無駄な情報に身を晒すのは勿体ないので、古典や学術書しか読まない。一方で移り気なゆえ、仕事の中核から少し離れた領域へと興味広がる。自らの仕事の中心は中国近世儒教史なのだが、仏教や道教、日本思想そのほかも知りたくなる。そこで、本棚は領域別に分けている。しかし増える一方だし、本は重くて整理もとても疲れる。結局はうまくゆかない。ただ部屋の多い田舎の古民家に住んでいるので、ある程度置く部屋を分けられる。これは特権的だろう。自宅の書架は作り付けか、木製の旧式のものである。楽しみで読むのは明治以前の日本文学のマイナー作品と、園芸関係書で、ある書棚にまとめてある。昔は西洋近代文学も多く読んだが、今は休み状態だ。



わたしが強調したいのは、身になる本には、楽に読めるものは少ないということ。中国語では読書とは、「勉強」の意味である。また歴史的には音読中心で、暗記しようとしていたこと。音読は集中力も高め、定着率を上げるように思う。難しい本は一度無理しても読み通すこと。暫く経って読み直すと結構わかる。

意味ある読書は実はかなりの苦行で、読書の真の愉悦はその辛苦の先に得られるものだという、これを若い皆さんに伝えたい。



我が家の書斎の書棚

来ぶらり No.94 2014年4月1日

学習院大学図書館 発行責任者：平野 浩 編集委員：瀬戸山★ババングダ★雄介・内藤☆オコチャ☆沙織☆
1階貸出・返却カウンター：☎ 03-5992-1009 (内線 2397) 2階レファレンスカウンター：☎ 03-5992-9249 (内線 2395・2396)
☎ 03-3986-0221 (代表) 〒171-8588 東京都豊島区目白1-5-1

「来ぶらり」のバックナンバーは (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/glim/about/publication.html>) で公開しています。